

平成19年度予算の執行状況 (9月30日現在)

平成19年度予算の執行状況は、下表のとおりです。支払準備金を上回る余裕資金は、大口定期預金等で運用しています。なお、一時借入金(年度内に歳計現金が不足した場合にそれを補うための借り入れ)はありません。

款	予算現額	収入済額	執行率(%)
市 税	229億5,868万円	127億932万円	55.4
地 方 譲 与 税	3億2,200万円	9,382万円	29.1
交 付 金 等	18億2,880万円	10億1,355万円	55.4
地 方 交 付 税	8,000万円	0円	0.0
分担金及び負担金	4億7,424万円	1億4,116万円	29.8
使用料及び手数料	3億3,618万円	2億329万円	60.5
国 庫 支 出 金	43億3,225万円	8億8,956万円	20.5
県 支 出 金	14億5,701万円	7億637万円	48.5
財 産 収 入	2億3,678万円	4,834万円	20.4
寄 附 金	606万円	534万円	88.1
繰 入 金	8億355万円	126万円	0.2
繰 越 金	22億4,879万円	22億4,879万円	100.0
諸 収 入	4億7,406万円	8,644万円	18.2
市 債	20億9,820万円	2億4,620万円	11.7
合 計	376億5,660万円	183億9,344万円	48.8

款	予算現額	支出済額	執行率(%)
議 会 費	2億9,762万円	1億4,142万円	47.5
総 務 費	44億4,555万円	18億2,416万円	41.0
民 生 費	94億1,055万円	42億3,347万円	45.0
衛 生 費	26億6,148万円	12億4,578万円	46.8
労 働 費	2億3,987万円	2億2,088万円	92.1
農 林 水 産 業 費	2億2,985万円	8,468万円	36.8
商 工 費	2億3,697万円	1億3,718万円	57.9
土 木 費	90億3,247万円	25億9,075万円	28.7
消 防 費	19億7,059万円	7億1,568万円	36.3
教 育 費	59億8,834万円	20億6,481万円	34.5
災 害 復 旧 費	1,000万円	0円	0.0
公 債 費	26億4,947万円	7億7,125万円	29.1
諸 支 出 金	4億3,921万円	2,199万円	5.0
予 備 費	4,463万円	0円	0.0
合 計	376億5,660万円	140億5,205万円	37.3

会計名	予算現額A	歳 入		歳 出	
		収入済額B	執行率B/A(%)	支出済額C	執行率C/A(%)
国民健康保険事業	114億7,884万円	47億1,300万円	41.1	43億5,164万円	37.9
下水道事業	39億2,805万円	15億1,823万円	38.7	10億2,259万円	26.0
老人保健医療事業	46億8,017万円	22億720万円	47.2	20億5,322万円	43.9
介護保険事業	41億6,573万円	19億2,952万円	46.3	15億8,590万円	38.1
合 計	242億5,279万円	103億6,795万円	42.7	90億1,335万円	37.2

〔市有財産〕			(単位:㎡)
区 分	土 地	建 物	
行政財産	市 庁 舎	17,022.46	15,878.50
	消 防 施 設	14,956.56	5,518.62
	学 校	343,717.13	115,415.55
	公 営 住 宅	15,680.58	4,071.44
	保 育 園	9,232.48	2,257.64
	児 童 館	2,043.84	580.45
	公 民 館	0.00	1,866.25
	公 園	361,235.36	21,004.36
その他の施設	165,680.69	59,635.17	
小 計	929,569.10	226,227.98	
普通財産(※)	田	812.85	—
	畑	4,210.30	—
	宅 地	20,301.34	—
	雑 種 地	9,257.95	—
	その他の地目	7,177.92	—
建 物	—	459.39	
小 計	41,760.36	459.39	
合 計	971,329.46	226,687.37	

注) ※は建物以外、公簿地目で分類しています

〔基金〕		
基金名	現在高	備 考
財政調整基金	22億5,990万円	現金・債券
まごころ基金	5,206万円	現 金
みどり基金	617万円	〃
市営住宅建設基金	2億2,371万円	現金・債券
奨 学 金 基 金	1億987万円	〃
新まちづくり基金	46億7,173万円	〃
市債管理基金	0円	—
国民健康保険財政調整基金	3億9,800万円	現 金
介護保険給付費等準備基金	3億3,700万円	現金・債券

※基金は、大口定期預金・国債等で運用しています

〔市 債〕		
会計	区 分	現 在 高
一般会計	総 務 債	23億8,257万円
	民 生 債	3億857万円
	衛 生 債	5億9,515万円
	土 木 債	81億5,123万円
	消 防 債	2億8,050万円
	教 育 債	19億222万円
	住 民 税 等 減 税 補 て ん 債	42億2,641万円
	臨 時 財 政 対 策 債	42億281万円
	合 計	220億4,946万円
	特別会計	国民健康保険事業
保険財政自立支援交付金		3,900万円
下水道事業		
公 共 下 水 道 債	126億8,830万円	
流 域 下 水 道 債	26億334万円	
小 計	152億9,164万円	
合 計	153億3,064万円	

財産などの状況
— 9月30日現在 —

わがまちの財政事情

平成18年度決算の概要

財政課 (☎235・8453)

市民1人当たりの決算額

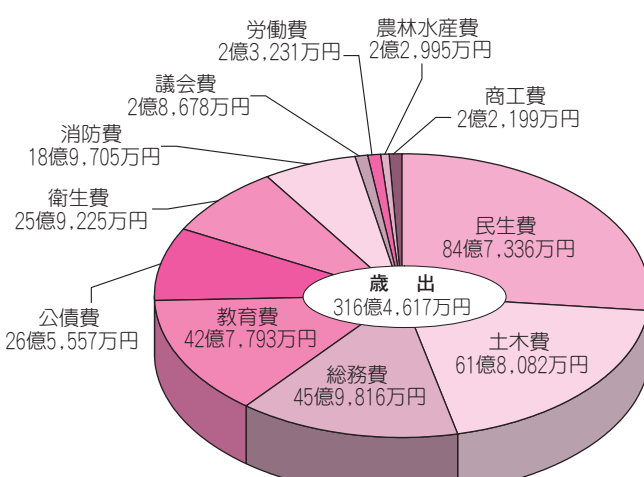
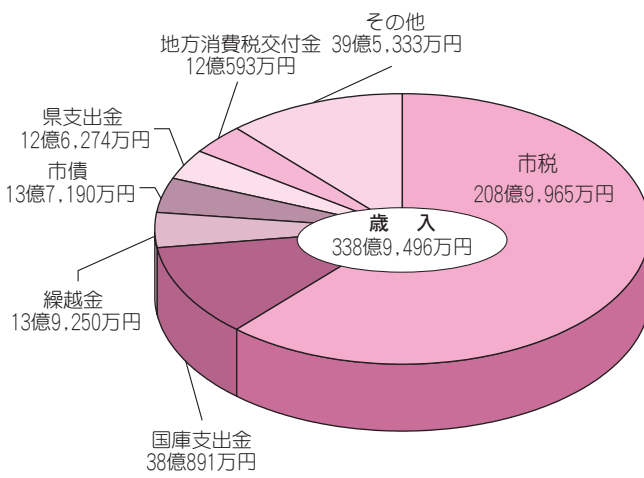
◇歳入 271,177円 ※一般会計の歳入・歳出決算額をそれぞれ人口124,992人(平成19年3月31日現在)で割った金額です。また、割合は小数点第2位以下四捨五入で算出

◇歳出 253,186円

《歳出の内訳》		
福祉・社会生活保障に(民生費)	26.8%	67,791円
道路・公園・計画的なまちづくりに(土木費)	19.5%	49,450円
行政の運営に(総務費)	14.5%	36,788円
学校や生涯学習に(教育費)	13.5%	34,226円
市債の元金や利子の償還に(公債費)	8.4%	21,246円
保健・ごみ処理などに(衛生費)	8.2%	20,739円
防災や救急などに(消防費)	6.0%	15,177円
議会の運営などに(議会費)	0.9%	2,294円
雇用対策などに(労働費)	0.8%	1,859円
農業・園芸の振興などに(農林水産業費)	0.7%	1,840円
商工業の振興などに(商工費)	0.7%	1,776円

一般会計の内訳

平成18年度一般会計



平成18年度の決算では、一般会計と4つの特別会計を合わせた額は、歳入57億4795万円(前年度比3.0%減)、歳出が55億2961万円(同5.1%減)となりました。歳入・歳出ともに減額となった主な理由は、平成17年度に一般会計で基金の廃止・創設といった基金再編

(歳入・歳出ともに38億7067万円計上)を行って、同年度の決算額が増えつつあります。この基金再編分を除いた実質的な前年度比は、歳入が21億2313万円増(同4.0%増)、歳出が10億3604万円増(同2.0%増)となっています。

【特別会計】
◇国民健康保険事業 歳入は4.4%増、歳出は4.7%増となりました。歳入・歳出ともに増となった主な理由としては、保険料の平

平成18年度各会計別決算

会計名	歳入決算額	対前年度伸率(%)	歳出決算額	対前年度伸率(%)
一般会計	338億9,496万円	△7.2	316億4,617万円	△9.9
国民健康保険事業	99億3,879万円	4.4	96億5,310万円	4.7
下水道事業	36億3,736万円	8.4	32億2,948万円	5.3
老人保健医療事業	46億5,610万円	△1.6	45億8,283万円	△2.2
介護保険事業	36億2,074万円	7.0	34億1,803万円	4.2
小 計	218億5,299万円	4.1	208億8,344万円	3.1
合 計	557億4,795万円	△3.0	525億2,961万円	△5.1

【一般会計】
歳入は38億9496万円(7.2%減)、歳出は316億4617万円(9.9%減)となりました。平成17年度の基金再編分を除いた実質的な前年度比は、歳入は12億5889万円増(3.9%増)、歳出は4億200万円増(1.3%増)となっています。

◇下水道事業 歳入は8.4%増、歳出は5.3%増となりました。公共下水道の適正な維持管理に努め、下水管清掃、マンホール補修線を実施し、市内の幹線・枝線工事を行いました。なお、下水道管布設工事を1030t、雨水幹線・排水路工事を637t施工しました。

◇老人保健医療事業 歳入は1.6%減、歳出は2.2%減となりました。医療費支給費の支出額が、総支出額の96.4%を占めています。なお、老人保健受給者1人当たりの医療費の支給額は平均約60万円(1.3%増)です。

◇介護保険事業 歳入は7.0%増、歳出は4.2%増となりました。歳入のうち、介護保険料は全体の23.1%を占めています。歳出は、介護サービス諸費が3.6%の増となり、全体の89.9%を占めています。なお、介護保険料の収納率は96.4%でした。

平成18年度 主な実施事業

○総合計画策定関係経費	586万円	○消防署北分署整備事業費	1億8,385万円
○高齢者生きがい会館整備事業費	9,928万円	○教育指導体制確保事業費	1,334万円
○民間保育所施設整備費補助事業費	1億794万円	○えびないちご文学賞事業費	145万円
○鉄道立体交差事業費	12億9,625万円	○東柏ケ谷小学校増改築事業費	3億8,197万円
○海老名駅自由通路整備(小田急相鉄駅舎部)事業費	5億6,418万円	○相模国分寺跡整備事業費	3億1,439万円